

企業局経営計画の平成27年度進捗状況及び評価について

1 徳島県企業局経営計画の評価

「企業局経営計画」：平成25年度を初年度とする4年間

【手順】毎年「企業局戦略会議」で進捗状況の評価

→外部有識者による「戦略的経営推進委員会」に報告、意見の聴取

→議会報告（9月）→企業局HPで公表

取組数	進捗状況			
	A 順調または妥当	B 概ね順調または概ね妥当	C 要努力	D 要見直し
62	52(84%)	7(11%)	3(5%)	0(0%)

2 平成27年度までの主な実績（◎：A評価、○：B評価、△：C評価）

経営戦略Ⅰ「県民・企業ニーズ、経営環境の把握と的確な対応」

◎情報収集の強化

・駐車場利用者等のニーズ調査 目標（毎年）：200人 → ②⑦1,141人

◎積極的な広報活動

・ホームページの充実 「企業局SNS」を開設
・見学会、学習ひろばの実施 目標（毎年）：500人 → ②⑦965人

○公有林化の支援

・町が進める森づくりを支援 目標（28年度末）：450ha → ②⑦322ha
※事業好調により、目標値を拡大したため（225→450ha）

△組織・人員配置の弾力化

・技術職員の本局管理部門への積極的配置
目標（28年度末）：累計40人 → ②⑦累計37人

経営戦略Ⅱ「企業局の持つ資源の活用と強化」

◎南海トラフ巨大地震対策

・建築物及び土木構造物の耐震化（48施設）
耐震化率 目標（28年度末）：9割 → ②⑦までに44施設着手（9割）
【②⑧42施設完了見込 42/48≒9割】
「坂州発電所大規模改良工事」に着手（建物、川側擁壁）：2施設28年度完了

◎経営資源の有効活用

・駐車場の他施設等との連携
駐車場利用台数 目標（28年度末）：24年度比105% → ②⑦105.4%

経営戦略Ⅲ「コスト縮減と資金の戦略的活用」

◎工事費、維持管理等のコスト縮減

・トータルコストを考慮した効率的設計
目標（28年度末）：工事コスト縮減
→ ②⑦工事コストを36百万円削減
「阿南工業用水道管路布設工事」において、関係機関との調整により断水工法を採用

経営戦略Ⅳ「新しい価値創造への挑戦」

◎新エネルギーの動向調査

・新エネルギー設備の導入件数 目標（28年度末）：累計8件 → ②⑦累計8件

経営戦略Ⅴ「危機管理対応力の強化」

◎災害時の応援協定の拡充

・応援協定の締結 目標（28年度末）：累計5件 → ②⑦2件締結 累計5件